

<活動の様子>



事業名 子どもの体・健全精神の育成サポート事業

<目的>

「親と子のつながり」支援、「子の体力・健全精神の育成」支援、「父親自身の健康づくり」のサポート

<事業内容>

「オレンジカップ～ランニングバイク」

自転車の訓練にもなり、かつ、それ自体競技としても人気が出てきているランニングバイク(ペダル無自転車)のレースを開催。2歳～5歳まで4クラスにわかれて、予選、準決勝、敗者復活、決勝のレースを行いました。予選や準決勝で敗れたお子さんが、決勝で1着をとるなどのドラマがありました。

「お父さんカップ～大人もカラダづくり」

子どもたちのランニングバイクと同じ条件、「普通の自転車のペダルを外し、同じコースを、お父さん限定」でレースを行いました。子どもたちの大変さを実感してもらう意味もありましたが、子どもの手前、参加したお父さん全員が本気モードで非常に白熱したレースとなりました。日頃の運動不足を痛感している方も多く、今後はわが子と一緒に運動をしていきたいという声も聞かれました。

<市民の参画や他団体との連携>

父親の子育て支援団体であるグッとファザーと、ランニングバイクのレース開催実績のある市民団体オレンジパイレーツが協働して、子どもの健康子育てにつながる共通テーマのもと、イベントを開催。

<市民に対するPR>

ちょうど自転車に乗る前の2歳～5歳の幼児を対象としたこのランニングバイクは、子どものカラダ健康のためになる運動として最適です。また、全国的に人気であり、競技としても確立されており、親子が本気モードで取り組まれているケースも多いです。実際、今回のレースでも、県外参加者が何名もいました。日々の練習、レース本番前の親子のやりとり、レース中の親御さんの叱咤激励は、大人のアスリートとコーチの関係のようで、子どもを「本気にさせる」ことの大切さ、楽しさを実感させるよいきっかけなると思います。